



Mayor

宇城市長  
阿曾田 清

# 対

# 談

Conversation



岩代 浩一

1930年、熊本に生まれる。熊本大学(国文)を卒業後、20代後半からプロとして活動。作詞・作曲は、熊本県歌や中国の大連市歌、桂林市歌、その他市町村歌、校歌など100曲を超える。カンヌ国際音楽賞・日本作曲家協会賞・東京都論文最優秀賞などを受賞。現在、音楽と文筆で活躍中。

## 先生といっしょに音楽祭を

**岩代** 「火の国旅情」は阿曾田市長が青年時代、「先生、米の消費拡大を図る音頭を作ったほし」といううちに来たのがきっかけ。B面は、「しれとこ旅情」みたいなふるさとの旅情歌を阿曾田さんが提案され作ったわけです。今じゃA面より有名になりましたが、それと市長が2番に不知火を入れてくれと言うから入れました

**市長** おかげ様で今年のふるさと祭りは「うきうき音頭」で盛り上がりました。自分のふるさと地名や特産品などがたくさん出てきて、みんな喜んでいきます。「火の国旅情」の歌詞もそうですよね。

**岩代** やはり、そのオリジナリティを大事にしなければいけませんね。詩には、詠んでいい詩と歌っていい詩の2種類があります。この2つを一緒にできるのは、島崎藤村と北原白秋ぐらいですよ。彼らはすごいですね。歌は出だしが大事ですし、人が出てこないといけない。歌謡曲は別ですが(笑)。自分も息子も歌を作っているけど、妻や娘のチェックが厳しくて、けっこう大変なのです(笑)。

**市長** 曲を作られるとき、気をつけることはありますか？

**岩代** 全部で6000曲くらい。校歌や自治体社歌とか熊本県内だけでも100曲を超えていますね。

**市長** 曲を作られるとき、気をつけることはありますか？

**岩代** マンゴーもおいしかったな。宮崎ばかりじゃないのですね。

**市長** 宮崎の東国原知事が宣伝してくれるので助かります(笑)。

**岩代** どの辺で栽培されているのですか？

**市長** 宇城市では三角町の石打ダムの近くが多いですね。

**岩代** 三角と言えば、戸馳の胡蝶欄も有名ですよ。

**市長** そうですね。豊野の干し柿も全国的に有名なですよ。

**岩代** 宇城市の市歌「伸びゆく宇城市」や「火の国ウキ音頭」を息子さんの太郎さんと手がけていただけで、ありがたうございました。毎朝、庁舎内で放送させていただいています。歌を作る際、何か苦勞がありましたか？

**市長** 1日中、宇城市を回りました。お国自慢を探さないといけないわけですから。砂川に行ったらときは懐かしかったですね。案内までしてもらってお世話になりました。

**岩代** 宇城市の食べ物はどうでしたか？

**市長** 三角町の黒砂糖はおいしかったですね。土産としても持ちやすいし、いいですね。沖縄ばかりも思っていたのですが違うのですね。シーズンはあるのですか？

**市長** 12月〜1月です。黒砂糖を使ってワインにしたりシロップにしたり、黒糖焼酎にしてもうまいですよ。

**岩代** それはいい。将来、黒糖焼酎を宇城市で本格的に造ったらいいですよ。黒砂糖は白砂糖より体にいいらしい。黄な粉と黒砂糖をご飯に掛けて食べるとうまいですよ。

**市長** 他には？

**岩代** 三角と宮崎の胡蝶欄も有名ですよ。

**市長** そうですね。豊野の干し柿も全国的に有名なですよ。

**岩代** そうです。今、52番まで作っているから53番は宇城市にしますよ。

**市長** 先生は、三角の港町音頭や不知火のまつり歌も作詞・作曲されていますよね。

**岩代** はい。不知火の不知火は全国でも有名ですよ。不知火という神秘的な現象は世界でも3カ所しかないですよ。日本では宇城市だけ。ところで宇城市という市名はどのようにして決まったのですか？

**市長** 宇城市は合併前に一般公募で決まりました。宇城市(小川町)出身の俳人、長谷川権さんが「宇宙の城になってほしい」と言っていたので、市民憲章や市花、市木、市鳥、そして市歌もできたので、次は市のスピリット、精神を見つけたいですね。質素、儉約、素朴とか。職員には付けやすいが、市民全体を考えると難しいですね。誠実、信用・・・先生、何かあったら教えてください。

**岩代** 礼儀、礼節とか。「もったいない」とか今、しきりに言われているけど何かパワーがないですよ。最近では豊かになってきていますからね。考えてみます。

**市長** 宇城市に対して何かありますか？

**岩代** ぜひ「音楽祭」をやってください。地元のコラスはもちろんです、日本を代表する、熊本を代表するような実力派の歌手も呼んだらいいですよ。

**市長** そうですね。20年度には合併3周年記念として、先生といっしょに音楽祭をぜひやりたいですね。

**岩代** 楽しみですよ。お願いしますよ。



合併記念の CD 盤「伸びゆく宇城市」  
宇城市の豊富で特色ある景勝地や史跡、四季折々の花・木・鳥などを歌った曲が17曲入っています。その内、岩代浩一先生が作詞・作曲した歌が7曲入っています。  
企画課 ☎ 32-1902

## 宇城市はおいしいものが多いですね

**市長** 学生時代は？

**岩代** 終戦後は剣道ができなかったのですよ。

**市長** そうそう。自分は子どもの頃、干し柿をランドセルいっぱい詰めて通いで通いよったですね。それと小川町の白玉粉も好きですね。この間、長崎の島原に行ったら白玉粉がズラッとあって、製造が全部「宇城市小川町」になっていたのびっくりしました。小川と言えば、崇城大学創設者の中山義崇さんや県知事をされた沢田一精さんとは知り合いですよ。

**市長** ニューヨークにも行っておられましたね。

**岩代** ええ、でもニューヨークは安い店がないので不便でした。日本はちょっと外に出たらコンビニや安くてうまい店がたくさんありますからね。

**市長** そうですよ。

**岩代** そうそう。自分は子どもの頃、干し柿をランドセルいっぱい詰めて通いで通いよったですね。それと小川町の白玉粉も好きですね。この間、長崎の島原に行ったら白玉粉がズラッとあって、製造が全部「宇城市小川町」になっていたのびっくりしました。小川と言えば、崇城大学創設者の中山義崇さんや県知事をされた沢田一精さんとは知り合いですよ。